

野村新興国債券投信・為替ヘッジあり (年1回決算型)

野村新興国債券投信・為替ヘッジなし (年1回決算型)

運用報告書(全体版)

第9期(決算日2022年3月7日)

作成対象期間(2021年3月6日~2022年3月7日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2013年6月28日から2028年3月6日までです。	
運用方針	エマージング・ボンド・オープンマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主としてエマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券(エマージング・マーケット債)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。通常の優良格付けを有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力等投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。	
主な投資対象	為替ヘッジあり/ 為替ヘッジなし マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、債券に直接投資する場合があります。 エマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券(エマージング・マーケット債)を主要投資対象とします。
主な投資制限	為替ヘッジあり/ 為替ヘッジなし マザーファンド	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
5期(2018年3月5日)	11,177	0	1.2	122.58	1.6	91.6	—	6
6期(2019年3月5日)	10,925	0	△2.3	122.05	△0.4	96.2	—	9
7期(2020年3月5日)	11,781	0	7.8	133.95	9.7	94.3	—	10
8期(2021年3月5日)	11,429	0	△3.0	131.12	△2.1	97.6	—	4
9期(2022年3月7日)	10,337	0	△9.6	120.76	△7.9	92.7	—	0.823898

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○ベンチマーク（＝JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global（米ドルベース）をもとに、当社が為替ヘッジコストを考慮して円換算したものです。（設定時を100として指数化しています。）

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバルは、エマージング諸国の発行するプレディ債、ユーロ債、市場性のあるローン等で構成される、エマージング債市場の代表的な指数です。構成銘柄はすべて米ドル建てとなっています。

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global）は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

（出所）J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年3月5日	円	%		%	%	%
	11,429	—	131.12	—	97.6	—
3月末	11,294	△1.2	129.50	△1.2	97.8	—
4月末	11,507	0.7	132.01	0.7	94.5	—
5月末	11,631	1.8	133.65	1.9	93.8	—
6月末	11,699	2.4	134.72	2.7	95.6	—
7月末	11,739	2.7	135.40	3.3	94.6	—
8月末	11,798	3.2	136.47	4.1	94.8	—
9月末	11,572	1.3	134.08	2.3	94.7	—
10月末	11,571	1.2	134.25	2.4	95.7	—
11月末	11,203	△2.0	131.76	0.5	94.4	—
12月末	11,344	△0.7	133.61	1.9	96.7	—
2022年1月末	11,007	△3.7	129.84	△1.0	96.2	—
2月末	10,584	△7.4	124.70	△4.9	96.4	—
(期 末) 2022年3月7日	円	%		%	%	%
	10,337	△9.6	120.76	△7.9	92.7	—

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ベ ン チ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
5期(2018年3月5日)	12,597	0	△4.0	137.44	△4.1	94.3	—	15
6期(2019年3月5日)	13,388	0	6.3	149.00	8.4	95.3	—	18
7期(2020年3月5日)	14,311	0	6.9	161.45	8.4	95.2	—	11
8期(2021年3月5日)	14,038	0	△1.9	159.85	△1.0	93.4	—	10
9期(2022年3月7日)	13,800	0	△1.7	157.58	△1.4	93.0	—	9

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○ベンチマーク（＝JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global（米ドルベース）をもとに、当社が円換算したものです。（設定時を100として指数化しています。）
 ○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバルは、エマージング諸国の発行するプレディ債、ユーロ債、市場性のあるローン等で構成される、エマージング債市場の代表的な指数です。構成銘柄はすべて米ドル建てとなっています。
 ○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global）は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。
 (出所) J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
	円	%		%	%	%
(期首) 2021年3月5日	14,038	—	159.85	—	93.4	—
3月末	14,233	1.4	162.03	1.4	95.7	—
4月末	14,278	1.7	162.57	1.7	94.6	—
5月末	14,540	3.6	165.90	3.8	93.3	—
6月末	14,734	5.0	168.50	5.4	95.2	—
7月末	14,647	4.3	167.74	4.9	95.1	—
8月末	14,798	5.4	169.76	6.2	94.7	—
9月末	14,785	5.3	169.91	6.3	93.1	—
10月末	15,015	7.0	172.83	8.1	95.4	—
11月末	14,721	4.9	169.82	6.2	93.4	—
12月末	15,058	7.3	174.22	9.0	93.9	—
2022年1月末	14,731	4.9	169.97	6.3	93.5	—
2月末	14,188	1.1	163.43	2.2	94.7	—
(期末) 2022年3月7日	13,800	△1.7	157.58	△1.4	93.0	—

*騰落率は期首比です。

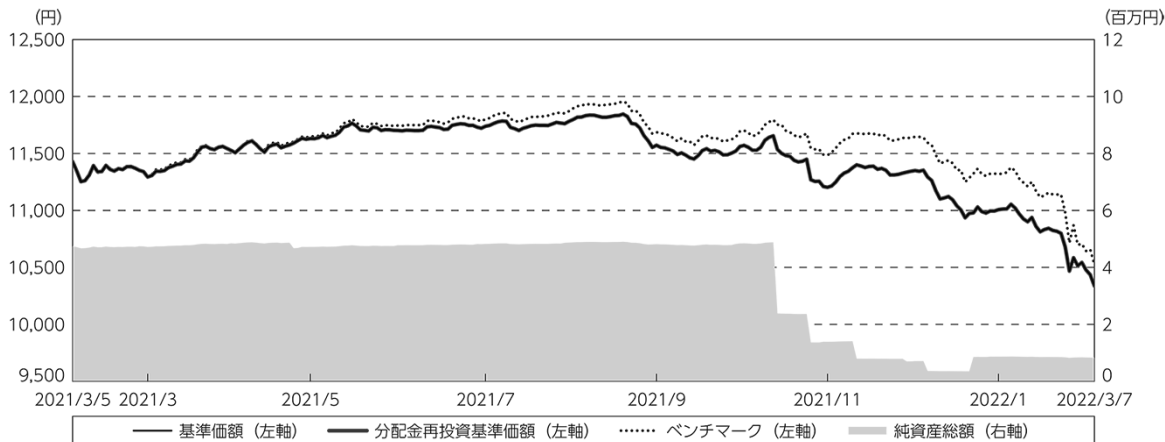
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：11,429円

期末：10,337円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△ 9.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年3月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）です。ベンチマークは、作成期首（2021年3月5日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首11,429円から当作成期末10,337円となりました。

- ・2021年4月は、米国や中国の経済指標が景気改善を示唆するものと受け止められ、世界景気の回復期待が高まったことや、良好な米経済指標が相次いだにもかかわらず、米長期金利が低下したことなどをを受けて新興国債券が上昇したこと。
- ・2021年6月は、新型コロナウイルスのワクチン接種進展による経済正常化への期待から原油相場が続伸したことなどをを受けて新興国債券が上昇したこと。

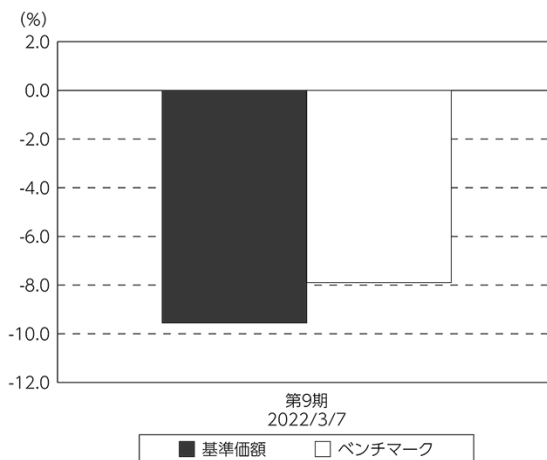
＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

- ・2021年9月は、中国不動産大手企業の資金繰り不安から世界的にリスク回避の動きが強まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）がテーパリング（量的金融緩和の縮小）の年内着手と2022年中の利上げ開始を示唆したことなどを受けて新興国債券が下落したこと。
- ・2021年11月は、パウエルFRB議長が再任される見通しとなり、米金融政策正常化が進展するとの見方から米長期金利が上昇したこと、新型コロナウイルスの新たな変異株の発見でリスク回避の動きが広がったことなどを背景に新興国債券が下落したこと。
- ・2022年2月は、BOE（イングランド銀行）の追加利上げや、ECB（欧州中央銀行）の年内利上げ観測、2022年1月の米CPI（消費者物価指数）の上振れなどを受け、欧米の長期金利が上昇したことに加えて、ロシアがウクライナ東部の親ロシア派支配地域の独立を承認し、派兵を決めてから、ウクライナへ軍事侵攻する一連の展開のなかで新興国債券が下落したこと。
- ・当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は-9.6%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）の-7.9%を1.7ポイント下回りました。主な差異要因は、2022年2月に騰落率がベンチマークを下回ったウクライナをオーバーウェイト（ベンチマークに比べて高めの投資比率）としていたことなどがマイナスに作用したことなどでした。また、設定解約の影響を相対的に大きく受けました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）です。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）>

◎分配金

- ・ 収益分配金については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、分配は行ないませんでした。
- ・ 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第9期
	2021年3月6日～ 2022年3月7日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,204

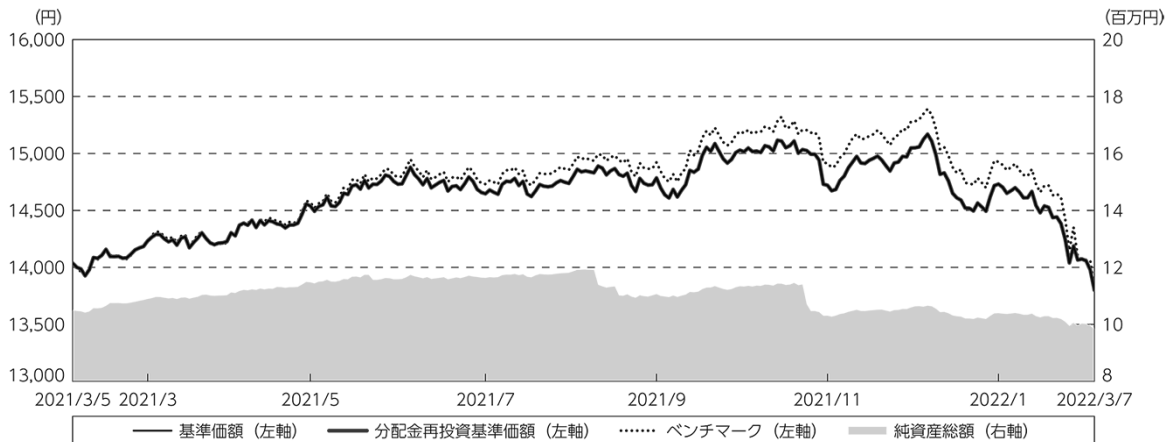
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：14,038円

期 末：13,800円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△ 1.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首（2021年3月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。ベンチマークは、作成年首（2021年3月5日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首14,038円から当作成期末13,800円となりました。

- ・2021年4月は、米国や中国の経済指標が景気改善を示唆するものと受け止められ、世界景気の回復期待が高まったことや、良好な米経済指標が相次いだにもかかわらず、米長期金利が低下したことなどをを受けて新興国債券が上昇したこと。
- ・2021年6月は、新型コロナウイルスのワクチン接種進展による経済正常化への期待から原油相場が続伸したことなどをを受けて新興国債券が上昇したこと。

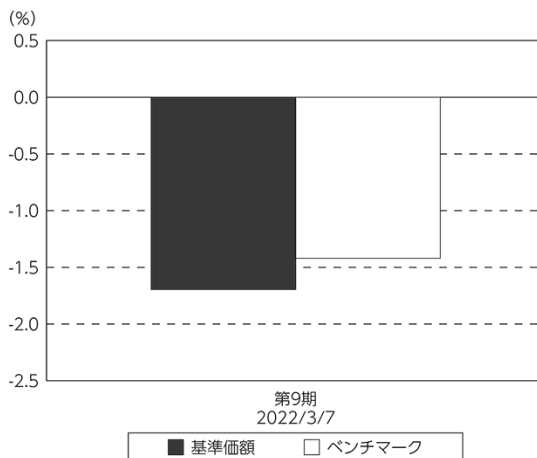
＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

- ・2021年9月は、中国不動産大手企業の資金繰り不安から世界的にリスク回避の動きが強まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）がテーパリング（量的金融緩和の縮小）の年内着手と2022年中の利上げ開始を示唆したことなどを受けて新興国債券が下落したこと。
- ・2021年11月は、パウエルFRB議長が再任される見通しとなり、米金融政策正常化が進展するとの見方から米長期金利が上昇したこと、新型コロナウイルスの新たな変異株の発見でリスク回避の動きが広がったことなどを背景に新興国債券が下落したこと。
- ・2022年2月は、BOE（イングランド銀行）の追加利上げや、ECB（欧州中央銀行）の年内利上げ観測、2022年1月の米CPI（消費者物価指数）の上振れなどを受け、欧米の長期金利が上昇したことに加えて、ロシアがウクライナ東部の親ロシア派支配地域の独立を承認し、派兵を決めてから、ウクライナへ軍事侵攻する一連の展開のなかで新興国債券が下落したこと。
- ・当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。
- ・ドル/円の為替変動。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は-1.7%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）の-1.4%を0.3ポイント下回りました。主な差異要因は、2022年2月に騰落率がベンチマークを下回ったウクライナをオーバーウェイト（ベンチマークに比べて高めの投資比率）としていたことなどがマイナスに作用したことなどでした。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

◎分配金

- ・ 収益分配金については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、分配は行ないませんでした。
- ・ 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第9期
	2021年3月6日～ 2022年3月7日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,323

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）／野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

○投資環境

当作成期中の新興国債券市場は、各国の金融政策や政治情勢、商品価格の変動などに左右されました。

為替市場では、2021年4月には新型コロナウイルスの新規感染者数がインドなど新興国を中心に再拡大したことから、一時的にドル安が進みましたが、その後は、新型コロナウイルスのワクチン接種進展による経済正常化への期待から原油相場が続伸し、インフレへの警戒などから米長期金利が上昇したことで、米ドルも上昇しました。また、2021年12月に新型コロナウイルスの経口治療薬が米国で緊急承認されたことなども好感され、経済の正常化が継続することへの期待から米ドルが上昇を続け、当作成期間では、円安・ドル高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[エマーシング・ボンド・オープンマザーファンド]

- ・主要投資対象であるエマーシング・マーケット債を高位に組み入れました。なお、米ドル建てエマーシング・マーケット債へのみ投資を行ない、現地通貨建て債への投資は行ないませんでした。
- ・地域別配分は、2022年2月末時点で、アジア：26.2%、アフリカ：11.5%、欧州：8.3%、中東：16.1%、中南米：32.6%としました。
- ・国別配分は、メキシコやインドネシア、中国、トルコ、サウジアラビア等、分散に配慮した投資を行ないました。

[野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）]

主要投資対象である [エマーシング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）]

主要投資対象である [エマーシング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行ないませんでした。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）／野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

◎今後の運用方針

[エマージング・ボンド・オープンマザーファンド]

- ・エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲイン（利息収入）の確保に加え、金利や為替、信用力などの投資環境の好転等によるキャピタルゲイン（値上がり益）の獲得を目指します。分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行ないます。
- ・米国の長期金利や商品市況などの外部環境の動向と共に、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）や政治要因などを中心とした各国の信用力分析を行ない、個別債券の割安・割高の判断に基づき運用を行ないます。
- ・ファンダメンタルズが良好な状態を維持している国々を中心に積極的に組み入れを行ない、引き続き、信用力との比較において債券の割安・割高を評価し、そのポジション（持ち高）の調整を随時検討します。

[野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）]

主要投資対象である [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

[野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）]

主要投資対象である [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○ 1万口当たりの費用明細

（2021年3月6日～2022年3月7日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	204	1.792	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(116)	(1.018)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(76)	(0.664)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(13)	(0.111)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	21	0.185	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(20)	(0.171)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	225	1.977	
期中の平均基準価額は、11,412円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

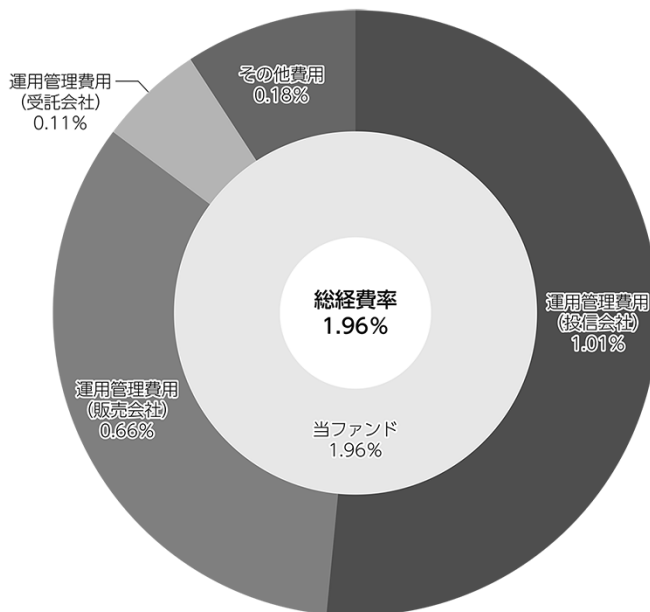
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.96%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○売買及び取引の状況

(2021年3月6日～2022年3月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 115	千円 759	千口 768	千円 5,185

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月6日～2022年3月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2021年3月6日～2022年3月7日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 -	百万円 0	百万円 -	百万円 0	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

(2022年3月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 782	千口 129	千円 812

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

○投資信託財産の構成

(2022年3月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	812	96.2
コール・ローン等、その他	33	3.8
投資信託財産総額	845	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*エマージング・ボンド・オープンマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（9,417,775千円）の投資信託財産総額（9,512,925千円）に対する比率は99.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=115.02円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年3月7日現在）

○損益の状況（2021年3月6日～2022年3月7日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,641,662
コール・ローン等	8,551
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド(評価額)	812,888
未収入金	820,223
(B) 負債	817,764
未払金	796,457
未払信託報酬	21,186
その他未払費用	121
(C) 純資産総額(A－B)	823,898
元本	797,050
次期繰越損益金	26,848
(D) 受益権総口数	797,050口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,337円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	3,808
売買益	473,463
売買損	△469,655
(B) 信託報酬等	△ 70,564
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 66,756
(D) 前期繰越損益金	14,775
(E) 追加信託差損益金	78,829
(配当等相当額)	(223,459)
(売買損益相当額)	(△144,630)
(F) 計(C＋D＋E)	26,848
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	26,848
追加信託差損益金	78,829
(配当等相当額)	(226,848)
(売買損益相当額)	(△148,019)
分配準備積立金	28,602
繰越損益金	△ 80,583

(注) 期首元本額は4,150,611円、期中追加設定元本額は719,718円、期中一部解約元本額は4,073,279円、1口当たり純資産額は1.0337円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額48,857,911円。('20年9月11日～'21年9月10日、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド)

*損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）＞

（注）分配金の計算過程（2021年3月6日～2022年3月7日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年3月6日～ 2022年3月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	226,848円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	28,602円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	255,450円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	3,204円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○ 1万口当たりの費用明細

（2021年3月6日～2022年3月7日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 262	% 1.792	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(149)	(1.018)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(97)	(0.664)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(16)	(0.111)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	263	1.801	
期中の平均基準価額は、14,644円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

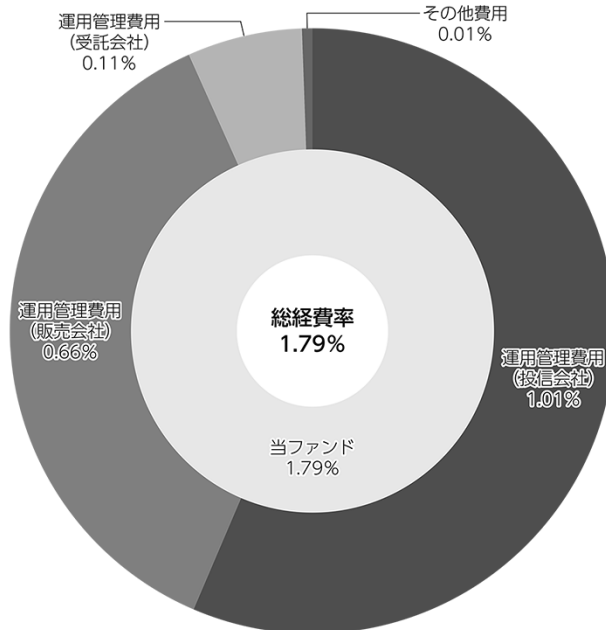
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○売買及び取引の状況

(2021年3月6日～2022年3月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 224	千円 1,470	千口 330	千円 2,220

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月6日～2022年3月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年3月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 1,657	千口 1,551	千円 9,731

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

○投資信託財産の構成

(2022年3月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	9,731	98.0
コール・ローン等、その他	195	2.0
投資信託財産総額	9,926	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*エマージング・ボンド・オープンマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,417,775千円)の投資信託財産総額(9,512,925千円)に対する比率は99.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=115.02円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,926,946
コール・ローン等	105,638
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド(評価額)	9,731,308
未収入金	90,000
(B) 負債	95,419
未払信託報酬	95,286
その他未払費用	133
(C) 純資産総額(A-B)	9,831,527
元本	7,124,293
次期繰越損益金	2,707,234
(D) 受益権総口数	7,124,293口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,800円

(注) 期首元本額は7,475,508円、期中追加設定元本額は1,046,156円、期中一部解約元本額は1,397,371円、1口当たり純資産額は1.3800円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額48,857,911円。(*20年9月11日～21年9月10日、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド)

○損益の状況 (2021年3月6日～2022年3月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 22,679
売買益	141,528
売買損	△ 164,207
(B) 信託報酬等	△ 197,959
(C) 当期損益金(A+B)	△ 220,638
(D) 前期繰越損益金	483,247
(E) 追加信託差損益金	2,444,625
(配当等相当額)	(2,608,418)
(売買損益相当額)	(△ 163,793)
(F) 計(C+D+E)	2,707,234
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	2,707,234
追加信託差損益金	2,444,625
(配当等相当額)	(2,614,552)
(売買損益相当額)	(△ 169,927)
分配準備積立金	1,178,115
繰越損益金	△ 915,506

*損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）＞

（注）分配金の計算過程（2021年3月6日～2022年3月7日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年3月6日～ 2022年3月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	291,467円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,614,552円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	886,648円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,792,667円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	5,323円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万円当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年3月7日現在）

<エマージング・ボンド・オープンマザーファンド>

下記は、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド全体(1,509,044千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	85,578	77,295	8,890,479	94.0	46.6	63.2	15.4	15.4
合 計	85,578	77,295	8,890,479	94.0	46.6	63.2	15.4	15.4

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

*S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。なお、無格付けが0.2%あります。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末						償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円			
国債証券							
ABU DHABI GOVT INT'L	2.5	1,000	1,014	116,742		2029/9/30	
ABU DHABI GOVT INT'L	3.125	1,450	1,408	161,990		2049/9/30	
ABU DHABI GOVT INT'L	3.875	750	826	95,119		2050/4/16	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	6.2004	300	281	32,361		2024/3/1	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.75	500	453	52,193		2024/5/29	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.875	1,000	882	101,551		2025/6/11	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.875	1,000	691	79,522		2050/5/29	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.75	1,000	685	78,826		2051/9/30	
CHINA GOVT INTL BOND	4.0	1,350	1,627	187,251		2048/10/19	
COSTA RICA GOVERNMENT	6.125	500	488	56,144		2031/2/19	
DOMINICAN REPUBLIC	6.875	1,500	1,606	184,779		2026/1/29	
DOMINICAN REPUBLIC	5.5	250	237	27,342		2029/2/22	
DOMINICAN REPUBLIC	4.5	300	264	30,451		2030/1/30	
DOMINICAN REPUBLIC	5.3	300	241	27,820		2041/1/21	
DOMINICAN REPUBLIC	6.4	500	431	49,674		2049/6/5	
FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.625	750	709	81,559		2047/2/21	
GOVERNMENT OF JAMAICA	7.875	500	655	75,338		2045/7/28	
INDONESIA GLOBAL	6.625	600	766	88,137		2037/2/17	
IVORY COAST	6.125	1,000	927	106,681		2033/6/15	
LEBANESE REPUBLIC	—	750	89	10,296		2024/11/4	
LEBANESE REPUBLIC	—	500	59	6,875		2027/3/23	
MALAYSIA SUKUK GLOBAL	4.08	650	747	85,926		2046/4/27	
MONGOLIA INTL BOND	5.625	270	272	31,351		2023/5/1	
OMAN GOV INTERNTL BOND	5.625	500	517	59,511		2028/1/17	

銘柄	銘柄	当期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券					
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.0	220	70	8,111	2029/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	0.5	1,033	320	36,834	2030/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.125	1,003	281	32,395	2035/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	2.0	1,121	393	45,306	2038/1/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.125	1,712	485	55,871	2046/7/9
	REPUBLIC OF AZERBAIJAN	4.75	500	498	57,384	2024/3/18
	REPUBLIC OF CHILE	3.5	1,251	1,124	129,286	2050/1/25
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.5	1,000	1,006	115,722	2026/1/28
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.0	500	403	46,453	2045/6/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.2	700	574	66,072	2049/5/15
	REPUBLIC OF ECUADOR	5.0	564	470	54,134	2030/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	—	155	86	9,973	2030/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	1.0	540	356	41,054	2035/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	0.5	300	175	20,203	2040/7/31
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	7.1246	200	94	10,883	2050/1/20
	REPUBLIC OF GHANA	10.75	500	463	53,322	2030/10/14
	REPUBLIC OF GUATEMALA	4.9	450	449	51,684	2030/6/1
	REPUBLIC OF GUATEMALA	6.125	250	248	28,611	2050/6/1
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.125	2,000	2,247	258,492	2045/1/15
	REPUBLIC OF INDONESIA	4.35	500	515	59,275	2048/1/11
	REPUBLIC OF IRAQ	6.752	500	497	57,251	2023/3/9
	REPUBLIC OF KENYA	6.875	500	510	58,669	2024/6/24
	REPUBLIC OF NAMIBIA	5.25	500	507	58,355	2025/10/29
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.625	750	783	90,072	2025/11/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	8.747	500	484	55,706	2031/1/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	8.25	500	423	48,653	2051/9/28
	REPUBLIC OF PANAMA	3.875	1,250	1,288	148,233	2028/3/17
	REPUBLIC OF PANAMA	4.5	250	243	27,964	2050/4/16
	REPUBLIC OF PARAGUAY	5.4	500	480	55,281	2050/3/30
	REPUBLIC OF PERU	3.6	500	418	48,129	2072/1/15
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	3.95	1,500	1,508	173,471	2040/1/20
	REPUBLIC OF SENEGAL	6.75	500	399	45,921	2048/3/13
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.3	500	475	54,644	2048/6/22
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.75	500	439	50,526	2049/9/30
	REPUBLIC OF SRI LANKA	5.875	500	349	40,190	2022/7/25
	REPUBLIC OF TURKEY	5.125	500	500	57,535	2022/3/25
	REPUBLIC OF TURKEY	7.25	500	505	58,160	2023/12/23
	REPUBLIC OF TURKEY	4.25	500	456	52,555	2025/3/13
	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	1,500	1,303	149,915	2026/10/9
	REPUBLIC OF TURKEY	6.0	500	366	42,140	2041/1/14
	REPUBLIC OF TURKEY	5.75	1,000	687	79,067	2047/5/11
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	5.1	250	299	34,471	2050/6/18
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.375	1,250	1,394	160,407	2029/4/16
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	3.25	2,000	2,088	240,190	2030/10/22
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.5	500	549	63,153	2046/10/26
	SOCIALIST REP OF VIETNAM	4.8	1,000	1,038	119,405	2024/11/19
	STATE OF QATAR	3.875	200	205	23,635	2023/4/23

野村新興国債券投信・為替ヘッジあり（年1回決算型）／野村新興国債券投信・為替ヘッジなし（年1回決算型）

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	国債証券						
		STATE OF QATAR	3.4	600	624	71,844	2025/4/16
		STATE OF QATAR	4.0	2,750	3,024	347,900	2029/3/14
		TRINIDAD & TOBAGO	4.5	200	194	22,375	2030/6/26
		UKRAINE GOVERNMENT	9.75	500	117	13,514	2028/11/1
		UKRAINE GOVERNMENT	6.876	250	56	6,469	2029/5/21
		UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	1,000	239	27,489	2024/9/1
		UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	800	196	22,543	2025/9/1
		UNITED MEXICAN STATES	4.5	500	530	61,018	2029/4/22
		UNITED MEXICAN STATES	3.771	2,245	1,802	207,380	2061/5/24
		UNITED MEXICAN STATES	5.75	500	509	58,647	2110/10/12
		URUGUAY GLOBAL	7.875	1,000	1,407	161,863	2033/1/15
	特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BANK OF KAZA	4.125	1,200	1,179	135,638	2022/12/10
		ESKOM HOLDINGS LIMITED	6.75	300	298	34,320	2023/8/6
		ESKOM HOLDINGS SOC LTD	6.35	200	203	23,373	2028/8/10
		EXPORT CREDIT BANK OF TU	5.375	250	245	28,270	2023/10/24
		PERTAMINA PERSERO PT	4.3	3,000	3,066	352,733	2023/5/20
		PETRONAS CAPITAL LTD	3.125	2,000	2,001	230,169	2022/3/18
		TRANSNET SOC LTD	4.0	250	248	28,544	2022/7/26
		UZBEKNEFTEGAZ JSC	4.75	500	404	46,501	2028/11/16
	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABU DHABI CRUDE OIL	4.6	500	548	63,082	2047/11/2
		AEROPUERTOS ARGENT 2000	8.5	254	214	24,702	2031/8/1
		AEROPUERTOS DOMINICANOS	6.75	250	245	28,180	2029/3/30
		BANCO NACIONAL COM EXT	2.72	500	479	55,138	2031/8/11
		CAPEX SA	6.875	400	381	43,903	2024/5/15
		EMPRESA NACIONAL DEL PET	3.75	1,000	1,010	116,260	2026/8/5
		GRUPO UNICOMER CO LTD	7.875	300	307	35,330	2024/4/1
		KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	4.75	1,000	1,007	115,882	2027/4/19
		KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	5.75	750	690	79,406	2047/4/19
		KOC HOLDINGS AS	5.25	500	494	56,915	2023/3/15
		MARB BONDCO PLC	3.95	1,000	874	100,625	2031/1/29
		MEXICO CITY ARPT TRUST	4.25	746	749	86,167	2026/10/31
		PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.25	1,000	996	114,573	2042/10/24
		PETROBRAS GLOBAL FINANCE	5.999	500	523	60,185	2028/1/27
		PETROLEOS MEXICANOS	6.5	1,800	1,823	209,766	2027/3/13
		PETROLEOS MEXICANOS	6.84	1,110	1,095	126,053	2030/1/23
		PETROLEOS MEXICANOS	7.69	850	739	85,076	2050/1/23
		PETROLEOS MEXICANOS	6.95	400	318	36,668	2060/1/28
		SINOPEC GRP OVERSEA 2012	3.9	2,000	2,008	230,995	2022/5/17
		STATE GRID OVERSEAS INV	3.5	1,500	1,579	181,628	2027/5/4
		STATE OIL CO OF THE AZER	4.75	500	496	57,098	2023/3/13
	合 計					8,890,479	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

エマージング・ボンド・オープン マザーファンド

運用報告書

第25期（決算日2021年3月10日）

作成対象期間（2020年3月11日～2021年3月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付けを有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。 エマージング・マーケット債への投資にあたっては、以下を含む債券に投資することを基本とします。 ・1989年のブレディ提案に基づいてエマージング・カントリーが発行し、米国市場やユーロ市場等の国際的な市場で流通する債券（ブレディ債）。 ・ユーロ市場をはじめとする国際的な市場で主として米ドル建てで発行され、流通するエマージング・マーケット債で上記ブレディ債以外の債券（ユーロ債）。 ・エマージング・カントリーの政府・政府機関等が自国市場において米ドル建てで発行し、流通する債券（現地米ドル建債）。 ・エマージング・カントリーの政府・政府機関等が自国市場において自国通貨建てで発行し、流通する債券（現地通貨建債）。 分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行います。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	エマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
21期(2017年3月10日)	55,091	12.5	721.60	11.1	92.8	—	百万円 26,166
22期(2018年3月12日)	54,316	△1.4	700.87	△2.9	94.1	—	20,511
23期(2019年3月11日)	57,345	5.6	741.34	5.8	94.8	—	16,367
24期(2020年3月10日)	57,827	0.8	743.75	0.3	95.8	—	13,079
25期(2021年3月10日)	62,198	7.6	796.57	7.1	92.3	—	12,332

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○ベンチマーク（＝JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース））は、J.P.Morgan Emerging Market Bond Index Global（米ドルベース）をもとに、当社において円換算したものです。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算しております。

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（J.P.Morgan Emerging Market Bond Index Global）は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

（出所）J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

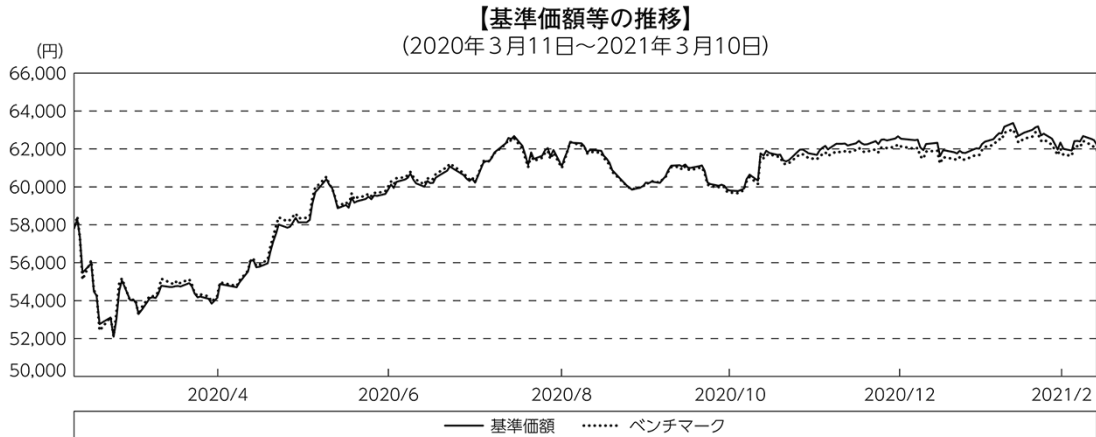
年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2020年3月10日	57,827	—	743.75	—	95.8	—
3月末	54,057	△6.5	695.33	△6.5	95.9	—
4月末	54,147	△6.4	697.74	△6.2	94.4	—
5月末	58,122	0.5	750.43	0.9	95.9	—
6月末	59,862	3.5	771.80	3.8	97.0	—
7月末	60,230	4.2	774.92	4.2	94.9	—
8月末	61,095	5.7	784.60	5.5	94.9	—
9月末	60,231	4.2	774.50	4.1	96.7	—
10月末	59,811	3.4	767.89	3.2	95.8	—
11月末	61,688	6.7	790.37	6.3	95.6	—
12月末	62,545	8.2	799.10	7.4	95.3	—
2021年1月末	62,387	7.9	798.76	7.4	94.8	—
2月末	62,001	7.2	793.45	6.7	94.0	—
(期末) 2021年3月10日	62,198	7.6	796.57	7.1	92.3	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首57,827円から当作成期末62,198円となりました。

- ・ 2020年3月は、新型コロナウイルスによる経済活動の停滞や原油価格の下落などからリスク回避目的で保有資産を現金化する動きが世界的に強まり、新興国債券が下落したこと。
- ・ 2020年5月は、各国・地域での経済活動の再開を受けて、世界景気が回復に向かうとの期待が高まったことや、新型コロナウイルスのワクチン開発が進み、経済活動の正常化が加速するとの楽観が広がったこと、原油相場の続伸や欧米株高を好感したことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2020年7月は、米国や中国の経済指標の改善を受けて世界景気への楽観的な見方が広がったことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2020年10月は、トランプ米大統領の退院により米政局の混乱に対する懸念が和らいだことや、米追加経済対策に期待が高まったことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2020年11月は、米大統領選でバイデン氏の当選が確実となり、米政治の先行き不透明感が後退したことや、トルコのエルドアン大統領が通貨の信認回復に努める姿勢を示したこと、交代直後のトルコのアーバル中銀総裁の下での大幅な利上げにより、同国の金融政策が正常化すると期待が高まったことなどから堅調に推移し、新興国債券が上昇したこと。

- ・ 2020年12月は、新型コロナウイルスのワクチン普及で経済が正常化へ向かうとの見方や、米追加経済対策を巡る与野党協議進展への期待、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融緩和の長期化観測などを背景に、原油相場が続伸したことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2021年2月は、インフレ圧力の高まりが警戒されるなか、米長期金利の上昇が加速したことなどを背景に新興国債券が下落したこと。
- ・ 当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。
- ・ ドル/円の為替変動。

○投資環境

当作成期中の新興国債券市場は、各国の金融政策や政治情勢、商品価格の変動などに左右されました。

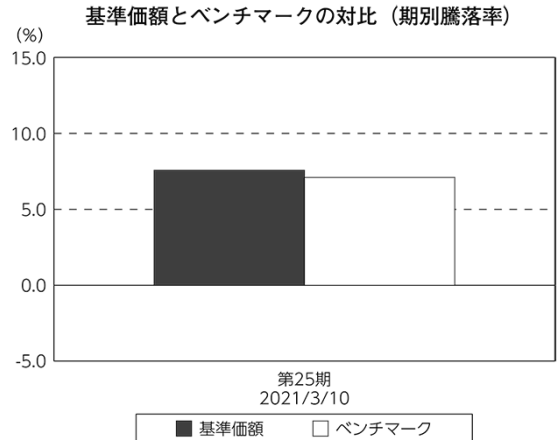
為替市場では、2020年3月に新型コロナウイルスによる経済活動の停滞や原油価格の下落などからリスク回避の動きが世界的に強まり、投資家の保有資産の現金化に伴ってドルが買われ、円安・ドル高に推移しました。その後、2021年1月頃まで全体としては円高・ドル安基調で推移しました。2021年2月には新型コロナウイルスの感染拡大ペースが鈍化、ワクチン接種の進展も見込まれたことなどから円安・ドル高に推移し、当作成期間では、円安・ドル高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

- ・ 主要投資対象であるエマージング・マーケット債を高位に組み入れました。なお、米ドル建てエマージング・マーケット債へのみ投資を行ない、現地通貨建て債への投資は行ないませんでした。
- ・ 地域別配分は、当期末には、アジア：22.9%、アフリカ：11.1%、欧州：12.4%、中東：13.9%、中南米：32.0%としました。
- ・ 国別配分は、インドネシアやメキシコ、トルコ、中国、サウジアラビア等、分散に配慮した投資を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+7.6%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）の+7.1%を0.5ポイント上回りました。主な差異要因は、2020年11月と12月に騰落率がベンチマークを下回った中国をアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことがプラスに作用したことなどでした。



(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

- ・エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲイン（利息収入）の確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲイン（値上がり益）の獲得を目指します。分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行ないます。
- ・米国の長期金利や商品市況などの外部環境の動向と共に、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）や政治要因などを中心とした各国の信用力分析を行ない、個別債券の割安・割高の判断に基づき運用を行ないます。
- ・ファンダメンタルズが良好な状態を維持している国々を中心に積極的に組み入れを行ない、引き続き信用力との比較において債券の割安・割高を評価し、そのポジション（持ち高）の調整を随時検討します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○1万口当たりの費用明細

(2020年3月11日～2021年3月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 14	% 0.023	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(10)	(0.017)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	14	0.023	
期中の平均基準価額は、59,681円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年3月11日～2021年3月10日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 27,179	千米ドル 30,385 (2,460)
		地方債証券	—	650
国		特殊債券	276	495
		社債券（投資法人債券を含む）	6,231 (34)	12,025 (1,449)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2020年3月11日～2021年3月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
為替直物取引	百万円 448	百万円 258	% 57.6	百万円 2,098	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2021年3月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	103,526	104,805	11,378,762	92.3	47.7	62.7	20.3	9.2
合 計	103,526	104,805	11,378,762	92.3	47.7	62.7	20.3	9.2

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。なお、無格付けが0.8%あります。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当	期 末			償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券	ABU DHABI GOVT INT'L	2.5	1,000	1,027	111,547	2029/9/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	3.125	1,450	1,368	148,571	2049/9/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	3.875	750	807	87,665	2050/4/16
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	6.125	1,000	1,025	111,382	2022/1/31
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	6.2004	300	318	34,575	2024/3/1
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.75	500	523	56,851	2024/5/29
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.875	1,000	1,059	115,038	2025/6/11
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.5	1,000	1,017	110,477	2047/1/31
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.875	1,000	1,043	113,260	2050/5/29
	CHINA GOVT INTL BOND	4.0	1,350	1,675	181,910	2048/10/19
	COSTA RICA GOVERNMENT	6.125	500	506	55,031	2031/2/19
	DOMINICAN REPUBLIC	6.875	1,500	1,749	189,929	2026/1/29
	DOMINICAN REPUBLIC	4.5	300	302	32,856	2030/1/30
	DOMINICAN REPUBLIC	5.3	300	292	31,716	2041/1/21
	DOMINICAN REPUBLIC	6.4	900	936	101,621	2049/6/5
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.625	750	751	81,573	2047/2/21
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.75	250	221	24,021	2050/1/14
	GOVERNMENT OF JAMAICA	7.875	1,500	2,077	225,555	2045/7/28
	INDONESIA GLOBAL	6.625	600	783	85,097	2037/2/17
	IVORY COAST	6.125	1,000	1,047	113,748	2033/6/15
	KINGDOM OF JORDAN	5.85	250	263	28,559	2030/7/7
	KINGDOM OF JORDAN	7.375	750	801	87,063	2047/10/10
	LEBANESE REPUBLIC	—	750	99	10,844	2024/11/4
	LEBANESE REPUBLIC	—	500	66	7,167	2027/3/23
	MALAYSIA SUKUK GLOBAL	4.08	650	797	86,628	2046/4/27
	MONGOLIA INTL BOND	5.625	500	527	57,267	2023/5/1
	OMAN GOV INTERNL BOND	5.625	500	515	55,918	2028/1/17
	OMAN GOV INTERNL BOND	6.75	1,500	1,435	155,884	2048/1/17
	REPUBLIC OF ANGOLA	9.375	750	721	78,300	2048/5/8
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.0	220	79	8,590	2029/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	0.125	1,033	345	37,459	2030/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	0.125	1,003	294	31,993	2035/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	0.125	1,121	388	42,195	2038/1/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	0.125	1,212	364	39,623	2046/7/9
	REPUBLIC OF AZERBAIJAN	4.75	500	545	59,234	2024/3/18
	REPUBLIC OF CHILE	3.5	1,501	1,493	162,137	2050/1/25
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.5	1,000	1,092	118,596	2026/1/28
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.5	1,000	1,086	117,914	2029/3/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.0	500	523	56,795	2045/6/15
	REPUBLIC OF ECUADOR	0.5	564	300	32,635	2030/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	—	155	59	6,416	2030/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	0.5	540	222	24,210	2035/7/31
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	7.1246	200	182	19,814	2050/1/20
	REPUBLIC OF GHANA	8.125	500	561	60,996	2026/1/18
	REPUBLIC OF GHANA	10.75	500	646	70,244	2030/10/14

銘柄	当期末					償還年月日
	利率	額面金額	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券						
	REPUBLIC OF GHANA	8.75	200	190	20,686	2061/3/11
	REPUBLIC OF GUATEMALA	4.9	450	494	53,672	2030/6/1
	REPUBLIC OF GUATEMALA	6.125	250	294	31,960	2050/6/1
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.125	3,000	3,429	372,361	2045/1/15
	REPUBLIC OF INDONESIA	4.35	975	1,023	111,081	2048/1/11
	REPUBLIC OF IRAQ	6.752	500	493	53,606	2023/3/9
	REPUBLIC OF NAMIBIA	5.25	500	526	57,113	2025/10/29
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.625	750	854	92,811	2025/11/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	8.747	500	565	61,377	2031/1/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.625	500	495	53,845	2047/11/28
	REPUBLIC OF PANAMA	3.875	2,000	2,142	232,634	2028/3/17
	REPUBLIC OF PANAMA	4.5	250	269	29,246	2050/4/16
	REPUBLIC OF PARAGUAY	4.625	250	263	28,567	2023/1/25
	REPUBLIC OF PARAGUAY	6.1	500	591	64,219	2044/8/11
	REPUBLIC OF PARAGUAY	5.4	500	553	60,066	2050/3/30
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	3.95	1,500	1,581	171,710	2040/1/20
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.3	500	487	52,876	2048/6/22
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.75	500	459	49,848	2049/9/30
	REPUBLIC OF SRI LANKA	5.875	750	488	53,086	2022/7/25
	REPUBLIC OF TURKEY	5.125	1,000	1,020	110,763	2022/3/25
	REPUBLIC OF TURKEY	3.25	500	495	53,803	2023/3/23
	REPUBLIC OF TURKEY	7.25	500	539	58,555	2023/12/23
	REPUBLIC OF TURKEY	4.25	500	490	53,199	2025/3/13
	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	1,500	1,470	159,597	2026/10/9
	REPUBLIC OF TURKEY	6.0	500	447	48,578	2041/1/14
	REPUBLIC OF TURKEY	5.75	1,000	859	93,310	2047/5/11
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	5.1	250	301	32,687	2050/6/18
	RUSSIAN FEDERATION	4.875	1,800	1,976	214,594	2023/9/16
	RUSSIAN FEDERATION	5.625	1,000	1,237	134,403	2042/4/4
	RUSSIAN FEDERATION	5.25	600	734	79,700	2047/6/23
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.375	1,500	1,712	185,932	2029/4/16
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	3.25	2,250	2,363	256,558	2030/10/22
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.5	1,000	1,093	118,682	2046/10/26
	SOCIALIST REP OF VIETNAM	4.8	1,000	1,123	121,978	2024/11/19
	STATE OF QATAR	3.875	200	213	23,190	2023/4/23
	STATE OF QATAR	3.4	600	651	70,695	2025/4/16
	STATE OF QATAR	4.0	2,000	2,261	245,541	2029/3/14
	TRINIDAD & TOBAGO	4.5	200	206	22,403	2030/6/26
	UKRAINE GOVERNMENT	9.75	500	578	62,792	2028/11/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	1,000	1,065	115,659	2024/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	800	861	93,517	2025/9/1
	UNITED MEXICAN STATES	3.9	500	550	59,808	2025/4/27
	UNITED MEXICAN STATES	4.5	500	548	59,598	2029/4/22
	UNITED MEXICAN STATES	3.771	2,245	1,915	207,916	2061/5/24
	UNITED MEXICAN STATES	5.75	500	550	59,818	2110/10/12
	URUGUAY GLOBAL	7.875	1,000	1,502	163,079	2033/1/15

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BANK OF KAZA	4.125	1,200	1,256	136,393	2022/12/10
	ESKOM HOLDINGS LIMITED	6.75	300	312	33,949	2023/8/6
	ESKOM HOLDINGS SOC LTD	6.35	200	211	22,988	2028/8/10
	EXPORT CREDIT BANK OF TU	5.375	250	254	27,653	2023/10/24
	PERTAMINA PERSERO PT	4.3	3,000	3,189	346,236	2023/5/20
	PERTAMINA PT	4.875	750	782	84,928	2022/5/3
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.125	2,000	2,053	222,951	2022/3/18
	TRANSNET SOC LTD	4.0	500	512	55,681	2022/7/26
普通社債券 (含む投資法人債券)	ABU DHABI CRUDE OIL	4.6	500	567	61,605	2047/11/2
	AEROPUERTOS ARGENT 2000	9.375	277	219	23,857	2027/2/1
	AEROPUERTOS DOMINICANOS	6.75	300	307	33,418	2029/3/30
	CAPEX SA	6.875	400	355	38,542	2024/5/15
	CREDITO REAL SAB DE CV	9.5	500	536	58,220	2026/2/7
	EMPRESA NACIONAL DEL PET	3.75	1,000	1,062	115,311	2026/8/5
	GRUPO CEMENTOS CHIHUAHUA	5.25	500	519	56,443	2024/6/23
	GRUPO UNICOMER CO LTD	7.875	300	313	34,053	2024/4/1
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	4.75	1,000	1,143	124,126	2027/4/19
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	5.75	750	882	95,766	2047/4/19
	KOC HOLDINGS AS	5.25	1,000	1,033	112,208	2023/3/15
	MEXICO CITY ARPT TRUST	4.25	746	761	82,668	2026/10/31
	MINERVA LUXEMBOURG SA	6.5	500	530	57,608	2026/9/20
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.5	500	516	56,056	2021/11/22
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.25	1,000	1,058	114,906	2042/10/24
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	5.999	1,500	1,674	181,755	2028/1/27
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	5.6	620	655	71,142	2031/1/3
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	6.85	350	355	38,612	2115/6/5
	PETROLEOS MEXICANOS	6.5	2,600	2,692	292,339	2027/3/13
	PETROLEOS MEXICANOS	6.84	1,460	1,456	158,092	2030/1/23
	PETROLEOS MEXICANOS	6.75	250	213	23,127	2047/9/21
	PETROLEOS MEXICANOS	7.69	1,100	1,015	110,231	2050/1/23
	SINOPEC GRP OVERSEA 2012	3.9	2,000	2,068	224,541	2022/5/17
	STATE GRID OVERSEAS INV	3.5	1,500	1,637	177,829	2027/5/4
	STATE OIL CO OF THE AZER	4.75	500	528	57,376	2023/3/13
	VOLCAN CIA MINERA SAA-CM	4.375	200	203	22,067	2026/2/11
合	計				11,378,762	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年3月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,378,762	% 91.8
コール・ローン等、その他	1,019,245	8.2
投資信託財産総額	12,398,007	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（12,212,168千円）の投資信託財産総額（12,398,007千円）に対する比率は98.5%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.57円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	12,398,007,093 円
コール・ローン等	728,699,711
公社債(評価額)	11,378,762,814
未収入金	136,925,772
未収利息	150,404,251
前払費用	3,214,545
(B) 負債	65,777,807
未払金	61,477,763
未払解約金	4,300,000
未払利息	44
(C) 純資産総額(A-B)	12,332,229,286
元本	1,982,731,751
次期繰越損益金	10,349,497,535
(D) 受益権総口数	1,982,731,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	62,198円

(注) 期首元本額は2,261,916,023円、期中追加設定元本額は143,557,514円、期中一部解約元本額は422,741,786円、1口当たり純資産額は6,2198円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村新興国債券投信Aコース(毎月分配型) 1,670,291,779円
・野村新興国債券投信Bコース(毎月分配型) 309,999,590円
・野村新興国債券投信・為替ヘッジなし(年1回決算型) 1,657,504円
・野村新興国債券投信・為替ヘッジあり(年1回決算型) 782,878円

○損益の状況 (2020年3月11日～2021年3月10日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	631,982,364 円
受取利息	631,805,181
その他収益金	227,997
支払利息	△ 50,814
(B) 有価証券売買損益	307,786,853
売買益	1,021,761,479
売買損	△ 713,974,626
(C) 保管費用等	△ 3,049,413
(D) 当期損益金(A+B+C)	936,719,804
(E) 前期繰越損益金	10,818,003,459
(F) 追加信託差損益金	696,972,486
(G) 解約差損益金	△ 2,102,198,214
(H) 計(D+E+F+G)	10,349,497,535
次期繰越損益金(H)	10,349,497,535

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。